



模様 どうぶつの あつまれ!

Various Animal Patterns



2024 12 5 木

2025 3 5 水



開館時間 10:00~16:30 (12月20日金、2月14日金は19:00まで開館、入館は閉館の30分前まで)
 休館日 日曜、祝日、振替休日、年末年始休館=12月27日~1月5日
 入館料 一般500円、大高生300円、小中生200円 ※障がい者とその付添者1名は無料
 ギャラリートーク 1月18日土、2月22日土 13:30~(12:30より受付順30名)
 スケッチ・デー 2月7日金

文化学園服飾博物館
 BUNKA GAKUEN COSTUME MUSEUM
 〒151-8529 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル

関連イベント
スカジャン【横振り刺繍】の実演
 横須賀に由来する「スカジャン」は、虎や龍、猿などの動物模様がミシン刺繍で表される。今回は刺繍が少ない「横振りミシン」を使った刺繍の実演を行います。
 日時 2025年1月11日(土)
 12:00~16:00
 出演 山上大輔氏

鳥や獣などの動物をモチーフとした模様を衣服に取り入れることは、さまざまな地域で見られます。それらの動物の模様からは、それぞれの民族がどのような動物を目にし、どのように暮らしを営んでいるのかが垣間見えます。また、空を自由に飛ぶ鳥、牙を持つ勇猛な獣など、人にはない優れた能力が備わる動物に畏敬の念や神秘性を感じ、自らの願いを託して模様に取り入れることもあります。さらに、人間の願望や創造力が現実を超越した架空の動物を作り出し、縁起の良い存在として服の上に表すこともあります。本展では、世界各地の衣服に表される動物の模様を集め、それらの持つ意味を探り、遠ざかりつつある人間と動物の本来あるべき関係を改めて考えます。



掛布(部分)[水牛]インドネシア スラウェシ島 20世紀

陸の動物

陸で生活する我々人間にとって身近な動物も多く、私たちの生活を支えるパートナーとも言える動物も多くいます。動物への情愛、憧れ、敬意、崇拝、畏怖などの想いを模様に託しています。

空想の動物

人間の強い願望や創造力は、龍や鳳凰などの実在しない空想の動物を生み出しました。それらは、神と人間をつなぐ存在と考えられ信仰の対象とされています。



裏掛(部分)[シノー]1970-80年代 ラオス



製(部分)[尾長蛇]ペルー 12-14世紀



製:ミイラ覆い布(部分)[ネクトベト神]エジプト 前305-前30年(1/24~3/5まで展示)



製:ミイラ覆い布(部分)[アヌビス神]エジプト 前305-前30年(12/5~1/23まで展示)



打掛(絹)日本 1926年

空の動物

人々は大空を自由に飛び回り、色鮮やかな羽根を持つ空の生き物に憧れの気持ちを抱き、神秘の力を持っていると考え、長寿、栄華、魔除けなどの願いを託しました。



ウェディングドレス(絹)イギリス 1902年



護符[山椒魚]モロッコ 20世紀中頃

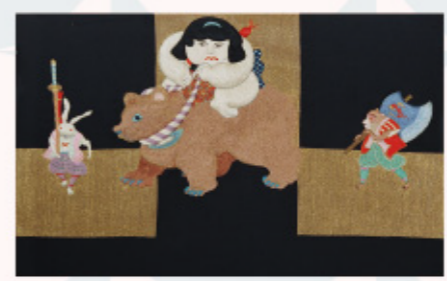


水の動物

人の営みに欠かせない水と関係が深いことから縁起の良い生き物とされ、各民族の居住地域に生息する身近な動物が意匠化されています。

動物大集合!

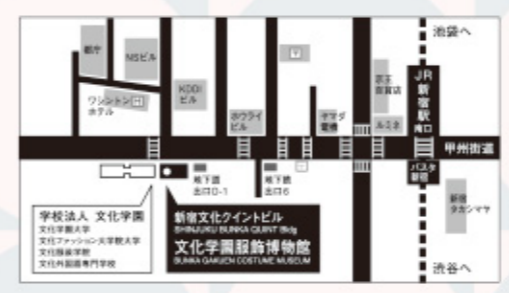
複数の動物を組み合わせた模様がある特定の意味を持つこともあります。縁起の良い動物の模様を組み合わせ、そのパワーを高めようとするもの、さまざまな動物と人間がともに生活する自然豊かな日常風景を表したものがああります。



帯(部分)[熊、猿、兎、金太郎]日本 1935年頃



掛布[サイチョウ、魚、アンテロープ]コートジボワール 2011年



文化学園服飾博物館
 BUNKA GAKUEN COSTUME MUSEUM
 〒151-8529 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル
 TEL.03-3299-2387 JR・京王線・小田急線新宿駅(南口)より徒歩7分
 都営地下鉄新宿線「大江戸線」・京王新線新宿駅(都都心口)より徒歩4分 地下道出入口D-11に隣接

学校法人文化学園
 文化学園大学 / 文化ファッション大学院大学 / 文化服装学院
 文化外国語専門学校 / 文化出版局 / 文化学園服飾博物館

あつまれ!
 どうぶつの
模様

